Shiojiri
市議会だより

9月定例会号
令和８年 11月１日　発行
No.242









特集
地元高校生 × 塩尻ミライ議会









地元
高校生との

塩尻ミライ議会 2026 を開催しました！

７月22日に田川高等学校、７月23日に塩尻志学館高等学校にて開催し、２・３年生を中心に、合計55名の皆さんにご参加をいただきました。

予定されている市内公立高校２校の統合再編に関すること、塩尻市の将来に期待することなど、議員が直接高校生の声を聞き、議会としてできることを考えていきます。



高校生から出た意見！

高校統合・再編について不安・心配なこと

- 治安の悪化
- 校名・校風の消失
- その他



新しい学校に期待すること・こうなってほしいこと

- 学校施設の充実
- 行事や文化祭の盛りあがり
- 購買施設の充実
- 周辺市街地の賑わい

ふるさとの未来に期待すること・変えてほしいこと

- 飲食・娯楽施設の充実
- 駅周辺の活性化
- 交通アクセスの改善
- 観光・地域ブランドの開発
- 交流・祭・イベントの実施

高校生として今の塩尻市に感じること

- 高齢化の進行
- 交通アクセスの悪さ
- 自然・環境の良さ
- 道路・インフラ整備の遅れ
- 娯楽施設不足
- 産業・経済の弱さ



塩尻市議会より

高校生の皆さんの「生の声」を聴き対話する中で、母校や地域に対しとても熱い思いを持っていることを改めて感じました。 塩尻市議会では塩尻ミライ議会2026の意見を整理し、**県と市、それぞれに要望書として提出する予定**です。

社会文教常任委員会 行政視察レポート

実施日
R8.7.7～R8.7.9

詳細は市ホームページへ



視察の成果と今後の展望

社会文教常任委員会では、令和8年7月7日から9日まで行政視察を行いました。

今回の視察を通じて、私たちは先進的な取り組みを学び、塩尻市の議会活動に活かすための貴重な知見を得ることができました。特に、地域住民との協議による課題解決の重要性を再認識しました。

今後の政策提言に向けて、これらの成果を具体的に反映させていく予定です。

高齢者の移動支援について（北海道苫小牧市）

◆現地で見たこと◆ 民間ディーラーが車両を無償貸与し維持費も負担する強力な「官民連携」の送迎体制。

◆塩尻市へのヒント◆ 行政だけに頼らず、地元企業の社会貢献意欲を取り込んで「のるーと塩尻」などの移動の足を維持する仕組み。

学びの森について（北海道恵庭市）

◆現地で見たこと◆ 大学のキャンパス内に設置された学びの支援室は、教職等を目指す大学生が寄り添う「安心の居場所」。

◆塩尻市へのヒント◆ 近隣の大学と連携し学生ボランティアを募ってつくる、子どもが孤立せず自分らしく成長できる場所。

共生型地域福祉の取り組みについて（社会福祉法人ゆうゆう（石狩郡当別町））

◆現地で見たこと◆ 障がいや年齢の壁がないコミュニティ農園・レストランや、参加のしやすさを追求した「30分250円」の有償ボランティア。

◆塩尻市へのヒント◆ ちょっとした困りごとを気兼ねなく対等に助け合える、温かい地域コミュニティづくり。

メタバース空間によるひきこもり支援（札幌市精神保健福祉センター）

◆現地で見たこと◆ インターネット上の仮想空間（メタバース）を活用し、外出が苦手な方も自宅からアバターで匿名参加ができる居場所。

◆塩尻市へのヒント◆ 対面に不安を感じる方へ、デジタル技術を活用した自分のペースで社会とつながることができる新たな居場所支援。



令和７年度 決算審査

９月定例会の内４日間、議員全員による予算決算常任委員会を開催し、
慎重に議案審査を行いました。委員会での審査内容をご紹介します。
各決算案については原案のとおり可決しました。

部活動の地域移行

～中学校の部活動を地域クラブへ
実務面の課題をどう解決するか～

◆少子化や教職員の負担軽減に対応するため、中学校の部活動を地域クラブへ移行する取組が進められています。

◆令和7年度は、株式会社松本山雅と730万円余りの業務委託契約を結び、ポータルサイトの構築や地域クラブの運営設計などを進めました。

問 保護者や生徒から不安の声が上がっているが、どのように対応するのか。

答 松本山雅とのコーディネーター業務を通じて、これから立ち上がる認定地域クラブなどの支援に関わっていただくことを考えている。また今後より多くの場面で支援に関わっていただきたいと考えている。

望 会費の集金方法や運営主体など、種目ごとの実務的な課題は多く残されている。市の担当職員も２名で手薄だ。指導者の確保とともに、十分な人員と地域への支援体制を整えるよう求める。



不登校支援



～不登校支援を強化
「誰ともつながっていない」状態を実質ゼロに～

◆塩尻市の不登校の児童・生徒数は令和7年度に219人となっています。市では、教育支援センターを中心に、チャレンジルームやフリースクールとの連携、匿名相談チャットなど、さまざまな支援を進めています。

問 取組の成果はどうか。

答 学校や関係機関と何らかの形でつながるための伴走支援などにより、市内で「誰ともつながっていない」状態の児童・生徒が、実質ゼロになった。

望 学校への復帰だけを目標とするのではなく、子どもと保護者を中心に、学校、フリースクール、福祉などが連携し、一人ひとりに寄り添った支援をさらに充実させるよう求める。

政治家がお中元やお歳暮を出すことは禁止されています。

小学校水泳授業の民間委託

～民間プールでの水泳教室を
9割以上が「継続希望」～

◆教職員の負担軽減と専門的な指導の充実を目的に、洗馬小学校の水泳授業を「ヘルスパ塩尻」に委託する実証事業が行われました。

◆参加者アンケートに対し、児童・保護者・教職員の9割以上が「外部委託を続けてほしい」と回答するなど、高い評価が得られています。

問 当初予算に対して決算額が増えた理由は何か。

答 当初予算150万円に対し、安全対策などにより授業回数が増え、補正予算対応により決算額は244万4000円となった。一方、教員が行っていたプールの日常点検や水質管理などの負担は、年間約40時間削減された。

問 公教育としての質は確保できているのか。

答 外部コーチと教員が連携し、教員も引率することで公教育としての質を確保している。

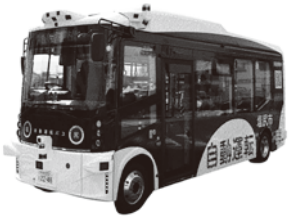
望 今後、全市への拡大を検討する際には、費用対効果や学校プールの老朽化も踏まえ、慎重に検証するよう求める。

塩尻型MaaS 自動運転

～運転手不要のレベル４へ～

◆少子高齢化による運転手不足に対応するため、自動運転技術を活用した公共交通の実証が進められています。

◆令和7年度は、カインズホーム塩尻店などを巡るレベル2の定常運行を12日間実施し、244人が乗車しました。また、塩尻駅と市役所間では、運転手が不要となる「レベル4」の一般試乗会を8日間開催し、153人が体験しました。



問 実用化に向けた課題は何か。

答 運行・維持費、事故時の責任、悪天候時の対応、運行主体との役割分担など、解決すべき課題が示された。

望 技術の実証だけで終わらせず、高齢者や子どもなど、移動に困っている市民の「足」として活用できるよう、将来にわたり持続可能な公共交通の構築を求める。

ナイヤガラ苗木導入支援

～ナイヤガラの苗木導入数が847本に急増
農家の所得向上につながる支援を～

◆塩尻を代表するブドウ品種「ナイヤガラ」の生産振興を図るため、苗木導入への補助率を100%に引き上げました。

◆その結果、年間10本程度だった導入数が、令和7年度には850本程度に増加しました。

問 補助は農家の所得向上につながっているか。

答 申請の多くはワイナリーによるもので、生食用を含む栽培農家の買取価格の向上には十分につながっていない。

望 苗木を増やすだけでなく、農家の所得向上にもつながる仕組みが重要である。ワイナリー、農家、消費者のそれぞれにメリットが生まれる産地づくりに向け、JAなどとも連携し、支援制度を継続的に検証・見直すよう求める。

9月定例会　議決結果等

８月17日（月）～９月９日（水）



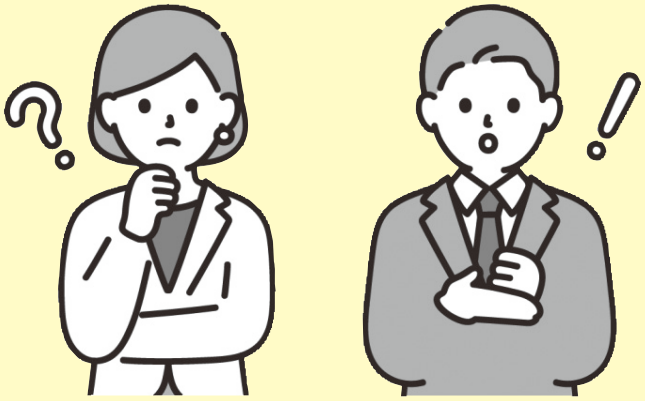
市長提出議案（40件）

番　号	件　　名	採決結果		議決結果
		賛成	反対	
議案第１号	令和７年度塩尻市一般会計歳入歳出決算認定について	17	0	認　定
第２号	令和７年度塩尻市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	17	0	認　定
第３号	令和７年度塩尻市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	17	0	認　定
第４号	令和７年度塩尻市国民健康保険楢川診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	17	0	認　定
第５号	令和７年度塩尻市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	17	0	認　定
第６号	令和７年度塩尻市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について	17	0	可決及び認定
第７号	令和７年度塩尻市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について	17	0	可決及び認定
第８号	塩尻市手数料徴収条例の一部を改正する条例	17	0	可　決
第９号	塩尻市中小企業物価高騰対策支援資金利子補給基金条例	17	0	可　決
第10号	塩尻市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	17	0	可　決
第11号	塩尻市認可地縁団体の印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	17	0	可　決
第12号	塩尻市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び塩尻市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	17	0	可　決
第13号	教育委員会委員の任命について	17	0	同　意
第14号	財産の取得について	17	0	可　決
第15号	財産の取得について	17	0	可　決
第16号	負担付きの寄附の受納について	17	0	可　決
第17号	損害賠償の額の決定について	17	0	可　決
第18号	損害賠償の額の決定について	17	0	可　決
第19号	市道路線の設定について	17	0	可　決
第20号	令和８年度塩尻市一般会計補正予算（第３号）	17	0	可　決
第21号	令和８年度塩尻市一般会計補正予算（第４号）	17	0	可　決
第22号	令和８年度塩尻市国民健康保険事業特別会計補正予算（第１号）	17	0	可　決
第23号	令和８年度塩尻市介護保険事業特別会計補正予算（第２号）	17	0	可　決
第24号	令和８年度塩尻市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第１号）	17	0	可　決
第25号	令和８年度塩尻市水道事業会計補正予算（第１号）	17	0	可　決
第26号	令和８年度塩尻市下水道事業会計補正予算（第１号）	17	0	可　決
第27号	塩尻市福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例	17	0	可　決
報告第１号	損害賠償の額の決定の専決処分報告について	17	0	報告受理
第２号	健全化判断比率について	17	0	報告受理
第３号	資金不足比率について	17	0	報告受理
第４号	債権の放棄について	17	0	報告受理
第５号	令和７年度及び令和８年度株式会社信州ファームの経営状況を説明する書類の提出について	17	0	報告受理
第６号	令和７年度塩尻市土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について	17	0	報告受理
第７号	令和７年度一般財団法人塩尻市文化振興事業団の経営状況を説明する書類の提出について	17	0	報告受理
第８号	令和７年度一般財団法人塩尻市振興公社の経営状況を説明する書類の提出について	17	0	報告受理
第９号	令和７年度一般社団法人塩尻市農業公社の経営状況を説明する書類の提出について	17	0	報告受理
第10号	令和７年度一般財団法人塩尻筑南勤労者福祉サービスセンターの経営状況を説明する書類の提出について	17	0	報告受理
第11号	令和７年度一般社団法人塩尻市森林公社の経営状況を説明する書類の提出について	17	0	報告受理
第12号	令和７年度一般財団法人塩尻・木曽地域地場産業振興センターの経営状況を説明する書類の提出について	17	0	報告受理
第13号	損害賠償の額の決定の専決処分報告について	17	0	報告受理

政治家が選挙区内の方にお金や物などを贈ることは禁止されています。

一般質問

議員が聞いた今とこれから



令和８年９月定例会では、１３人の議員が一般質問を行いました。

一般質問は、議員個人が市政全般に関わるさまざまなテーマについて市の方針や市長の考え方等を問いただす場です。本文は質問者自身の原稿によるものです。

問 …質問　　答 …答弁　　望 …要望



政進会　　樋口千代子

認知症に対する地域での支援体制づくりは

You Tube

■認知症施策の推進は進んだか

問 市内３か所の地域包括支援センターでの認知症相談件数の状況は。

答 地域包括支援センターでは、過去５年間の平均相談件数は年約270件である。

問 「オレンジカフェ」の開催状況は。

答 「オレンジカフェ」は、認知症の方やそのご家族、地域住民、介護・福祉の専門職など、誰もが気軽に集い、語り合う温かい居場所として、市内６か所で開催されている。

問 「オレンジカフェ」に、夫が妻を介護しているご夫婦が参加している。夫への介護相談の充実と妻への支援体制づくりのための本人ミーティング開催への取り組みは。

答 本人ミーティングは、認知症の当事者同士が集まり、お互いに支えあいながら暮らしにつなげていくための重要な取り組みであると認識している。（介護保険課）

望 先進地域の本人ミーティングに参加され、開催に向けて一歩進めることを要望する。

その他質問：頼れる身寄りがいない高齢者等への支援の充実に向けて、
市民にやさしい窓口対応について



日本共産党　　小口　直実

小学校給食無償化の充実と財源確保を求めて

You Tube

■小学校給食無償化において、不登校児童家庭にも支援を

問　前回議会では、文科省の「給食費負担軽減交付金実施要領」に基づき不登校の家庭への給付金支援を求めたところ今後検討するとの答弁であった。その進捗状況を伺う。

答　本市の実情に合った制度となるよう、整理・検討を行っている。制度の内容を丁寧に整理し、必要な準備を整えた上で、「年度内での対応」を目指す。（市長）

■小学校給食無償化の維持財源を確保するために

問　小学校給食無償化の維持をしていくためにクラウドファンディングを実施していると報道があったが、その説明とそれ以外で行おうとする施策について伺う。

答　ふるさと納税制度を活用し、市が解決したい課題や実現したい事業をプロジェクトとしてポータルサイトに掲載するとともに、その趣旨や取り組み内容に共感していただいた方から寄附を募る「クラウドファンディング型」の取り組みを行っており、８月25日時点で約２千万円のご寄附をいただいている。それ以外では、本市独自の取り組みとして、通常のふるさと納税における子育て・教育分野の寄附メニューである「育マチしおじり」の活用や企業版ふるさと納税の活用についても検討を進める。（市長）



市政同志会　　青木　博文

市民のため、安定したつながる市政を

You Tube

■市長の政治姿勢について

問　令和８年度一般会計予算に対する附帯決議がされたが、４月以降に財政健全化に向けて取り組んだ内容と、今後の取り組みについて伺いたい。

答　附帯決議の内容をふまえ、４月以降これまでに取り組んできた主な内容は、①補助金の見直し、②令和７年決算の分析及び健全化判断比率の算定、③行政経営アドバイザーを招いた研修会の開催等である。今後の取り組みとしては、①財政状況の分析結果に基づく基金残高や地方債残高の財政目標の設定、②公共施設整備計画の設定、③第６次総合計画財政フレームの見直しなどを予定している。（市長）

■市道、公園、市所有地の樹木の点検、管理について

問　市を含め、全国的に樹木の倒木事故が増えているが、市の点検・管理の内容は。

答　市道においては、日頃より日常の道路パトロールを継続的に実施し、樹木の枯損木状況を目視により点検している。本年３月には全国で道路や公園の樹木の倒木事故が相次いでおり、幹線道路の街路樹について、一斉点検を職員により実施した。（建設課）

政治家が町内会の行事や催物に寸志や飲食物を差し入れすることは禁止されています。



ひなたの会　　山﨑油美子

市民との「対話」を「成果」に

You Tube

■市民の声をどう市政に反映してきたのか

問　市長は、この４年間、市民との対話をどのように市政へ反映し、具体的な成果につなげてきたのか。

答　タウンミーティングなど様々な手段で市民の声を聞き、子育て支援や不妊治療支援、中心市街地の活性化など、できる限り施策として形にしてきた。（市長）

望　対話は「聞く」だけで終わらせず、市民の声が施策にどう反映されたのか、成果が見える姿勢を望む。

■学校施設の再編をどう進めるか

問　児童数が減少する中、将来を見据え、学校施設の統合や再配置を含めた学校のあり方を今後どのように進めるのか。

答　教育環境や地域とのつながりを大切にしながら、教育委員会と連携し、学校のあり方について具体的な方向を示していく。（学校教育課）

望　施設の維持だけでなく、子どもたちにとってより良い教育環境を第一に、地域と十分に議論しながら進めることを望む。



政進会　　百瀬　友彦

育てる農業、迎える移住、守る暮らし

You Tube

■スマート農業機械導入支援の拡大と移住・二地域居住・関係人口施策の一体的推進へ

問　スマート農業機械の導入に向けた初期費用の負担軽減を市としてどう支援するか。

答　現在、農業用機械の導入を１/３以内、上限100万円で補助。対象者が限定され、資材価格も高騰する中、補助要件を見直した機械導入支援の拡大を行う。（農政課）

問　第2期中期戦略で、移住定住・二地域居住・関係人口をどう位置づけ連携させるか。

答　同一の施策分野に集約、明記し、一体的に推進する体制を確立していく。（市長）

■避難行動要支援者の個別避難計画の実行性について

問　医療的ケア児・者への個別避難計画策定状況と搬送手段確保への協力協定の考えは。

答　対象者の把握を進めて、個別避難計画を策定していく。搬送はタクシー協議会と協定済みで、今後も民間救急事業者等と協定を進める。（地域共生推進課・危機管理課）

望　医療的ケア等個々の状況に応じた複数事業者による搬送支援体制の構築を期待する。

その他質問：スポットワークを活用した農業人材の確保、株式会社カインズとの連携による地域課題解決、自動運転サービスの社会実装に向けた取り組み



市民派連合　　篠原　敏宏

奈良井川の濁りとダムの水位低下について

You Tube

■奈良井川の水の濁りの原因はなにか

問　最近、奈良井川の薄い濁りがずっと続いているのが気になる。奈良井ダムの放水を堤体の一番下の部分から行い、「泥吐（どろば）け」をしているのではないか。

答　ダムを管理する長野県奈良井川改良事務所によると、表面水を取水して放流する仕組みであって泥吐けではないとのこと。今年は特に7月の降雨量が極端に少なく、ダム貯水位が低下して流入部の湖底が陸化し、水底に堆積している土砂が洗掘され貯水池内へ流入していることが濁度上昇の主な要因であり、今後、降雨による貯水位回復に伴い濁りは解消に向かう見込みとのことである。（上水道課）

■奈良井ダムの貯水率、堆砂率と送水制限になる条件について

問　干ばつでダム底が現れるほど水位低下が顕著だ。貯水率と堆砂率の状況はどうか。

答　貯水率が20％を下回ると送水制限になる。今年は最低位24.8％まで下がり、８月17日にダムの貯水率低下に係る対策会議を開催し水道水の受水団体をはじめ関係機関と調整の上、放流量を制限した。その結果、それ以降のダムの貯水率は横ばいもしくは微増に転じ、26日現在で34％まで回復しており、現在は直ちに送水制限が実行される状況にはない。また堆砂率は40％で想定内とのことである。（上水道課）



市民派連合　　古畑　秀夫

災害に強い安全・安心な街づくりをめざして

You Tube

■市の水道施設の耐震化促進と避難所の冷暖房設備の整備を

問　水道施設の耐震化はどの程度進んでいるのか。

答　浄水場管理棟の耐震化率は100％を達成している。管路の耐震化については、耐震化を優先して進めている、主要管路の耐震化率は44.3％となっている。

問　水道の主要管路の耐震化はどの程度の震度まで耐えられるのか。

答　水道管の耐震性能は、おおよその震度の目安として、震度６強から震度７クラスの揺れに耐えうる構造となっている。（上水道課）

問　市の指定避難所の冷暖房設備の現状はどうなっているか。

答　市の指定避難所は133施設あり、小中学校の体育館を中心に、公民館や支所などである。このうちエアコンが設置されている施設は74施設で、整備率は55.6％となっている。ただ、体育館は断熱性能が十分でなく、常設の空調を備えた施設はない。今後、学校施設の長寿命化に合わせて体育館へ空調の導入について、国の交付金活用を視野に検討を進めている。（危機管理課）

その他質問：食料自給率の低下をどう考えるか、空き家対策についてなど

政治家がお祭りに寄附や差し入れをすることは禁止されています。



政進会　　小野　芳幸

塩尻の未来を支える農業・福祉・観光・環境

You Tube

■中山間地農業の維持と地域支援の仕組み

問　中山間地の地域計画見直しに向け、地域の関係者が課題を主体的に捉え活動する意欲をどの程度把握しているか。また、地域の声を計画や施策にどう反映していくのか。

答　地域計画のブラッシュアップ区域は検討中で、地域の主体的な意欲はまだ十分把握できていない。今後は話し合いの素地がある地域や遊休農地の発生が懸念される地域を中心に選定し、意向調査や協議を通じて地域の思いや担い手の方向性を可視化する計画としていく。（農政課）

■塩嶺王城県立公園の観光開発の現状について

問　塩嶺王城パークラインの閉鎖トイレの活用と、眺望を妨げる樹木伐採の対応は。

答　閉鎖トイレは経過を確認し、イベント時のみでも使用可能とするよう岡谷市へ要望する。眺望確保は重要課題であり、支障木伐採は生態系配慮を踏まえつつ、塩尻市として地域の声を岡谷市へ伝え対応を求めていく。（観光プロモーション課）

その他質問：地域福祉体制の再構築について、PFAS対策について



市民派連合　　上條　元康

民泊の適正運営と地域住民との共生について

You Tube

■民泊における今後の方針について

問　民泊について、地域振興と住環境の保全をどのように両立していくのか。

答　観光客のニーズへの対応や地域経済の活性化につながる一方、生活環境への影響にも配慮する必要がある。地域との調和が図られるよう取り組み、県や関係機関と連携し、市民が安心して暮らせる住環境の維持に努める。（観光プロモーション課）

問　今後、ガイドラインや条例などの制定は検討するか。

答　地域でのヒアリングにおいて生活環境における不安や懸念等も承知している。関係課及び県と連携し、先行自治体の取組も参考に研究していく。（生活環境課）

望　地域の声に耳を傾け、条例制定も含めた仕組みづくりに取り組んでほしい。

■区・区長の負担軽減について

問　区長の自治会の負担軽減と持続可能なコミュニティの実現に向け、今後の方針は。

答　あて職を大幅に削減している。負担が一番大きいとの声が多かった「次年度要望」の手続きについて、独自システムの構築により事務の簡素化を図っている。（市長）

望　地域のあり方など、常に考え改善をうながしてほしい。



日本共産党　　小澤　彰一

市民の暮らしと産業を守るために

You Tube

■小規模農家への資金繰り支援について

問　来年4月からの食料品の消費税減税について、免税農家は減収になり、課税農家は還元金が増えるものの年に一度、しかも還付はかなり遅れる。資金繰りが困難になるが、営農を継続させるための支援はできないか。

答　売上5千万円以下の簡易課税者も仕入れと売り上げの消費税の差額の還付が受けられず実質の手取りが減り、資金繰りが苦しくなることは承知している。国も予算編成の中で影響緩和措置を検討している。動向を注視したい。（農政課）

■人口減少の緩和について

問　特に人口減少の著しい楢川地区について、関係人口、二拠点住宅についてどのような見通しを持っているか。市民として受ける行政サービスはどのような扱いとなるか。

答　この施策により本市に住みたいという気持ちを定住に結び付けたい。森林ハブ拠点や旧教員住宅等への活用を進め、定住、自治会加入を勧めたい。（市長）

その他質問：健全財政・経ヶ岳登山施設整備・学校のＡＩ活用について



清風クラブ　　平間　正治

震災時における給水体制の強化を!!

You Tube

■震災時の水道施設の被害見込みと復旧日数は

問　熊本並みの地震の場合、水道施設関係ではどれくらいの被害を想定しているか。

答　本市の防災計画では、震度6弱から６強を予測している。この場合、上水道への影響は地震発生直後の断水率が８割を超え、断水人口は約５万５千人に及ぶと見込んでいる。その後、１日後の断水率は約５割で断水人口約３万人、１週間後でも断水率は約２割で約１万３千人に影響し、１か月後にも数パーセントの断水状況であると見込んでいる。

問　震災時には一日も早い復旧が最大の課題であるが、復旧日数の目標は。

答　被害規模や範囲に応じて復旧日数は大きく変動することから、現時点で一律の目標日数を示すことは難しいが、一日も早く復旧できるよう体制強化に努めていく。（上水道課）

■本市の空き家の状況と予防体制の強化は

問　空き家の現況と、市福祉部門や各関係団体と連携した予防体制の強化は。

答　令和８年３月末時点で、市内の空き家は1,336戸である。今後においては予防や活用も必要であり、市としても関係部局や地域の事業者との連携強化を図りながら、空き家予防や活用に向け積極的に取り組んでいきたい。（建設課、企画課）

政治家が会費制でない会合で飲食代相当額を会費として支払うことは禁止されています。



公明党　　小松　勝子

誰もが安心して暮らせる塩尻市のために

You Tube

■病後児保育室「はぐはぐ」について

問　9月末で閉鎖の方針が示されている病後児保育室「はぐはぐ」について、「どこでも市長室」が開催され、継続を願う利用者が直接市長に思いを伝えたと聞いているが、その思いをどのように受け止めたのか。

答　「はぐはぐ」が果たしてきた役割の大きさを改めて認識し、寄せられた思いを重く受け止めている。子育て世帯を取り巻く環境の変化も鑑み、他の子育て支援ニーズについても総合的に検証し、必要に応じて施策へ反映していくことを検討していく。(市長)

■「誰でも使える交通」と「必要な人を支える交通」について

問　「のるーと塩尻」の予約が取れず目的地まで歩いた方、反対に一人だけで利用した方もいる。予約の取りにくさや不公平感の解消に向けた検討はしているか。

答　予約時に車両を指定せず、状況に応じて乗車直前に配車を決定することで乗り合い率を高め、効率的な運行をする新たな配車システムを10月の開始に向けて準備を進めている。できる限り多くの方の移動需要に応えられるよう、運行事業者と連携し、改善を図っていく。(都市計画課)



公明党　　中村　努

安心と希望の塩尻市に

You Tube

■指定避難施設へのエアコン設置はどうするか

問　市長の選挙政策にエアコンの設置とあるが、どこに設置を考えているか。

答　収容人数が多く拠点となる小中学校の体育館を想定しており、避難者数、人口密集状況を勘案し、まずは断熱性のある広丘小学校体育館を検討する。(市長)

問　体育館エアコン設置の国の補助金は令和15年までだが、全部行うか。

答　全部設置したいと思ってはいるが、国の財政措置を勘案し検討する。(危機管理課)

■令和８年の高校の定員状況と私学助成のあり方

問　私立高校の授業料の無償化等により公立高校では定員割れ、私立高校では募集定員を大幅に超える合格者を出している状況の受け止めと、公立と私立で授業料に差がなく、施設面で私立の方が充実している現状を鑑み、私学助成は見直すべきだがどうか。

答　私立高校がかつての選択肢のひとつから志望と高校の特色で主体的に選択できる時代となっているので、今後は公立・私立双方の果たすべき役割を踏まえて議論することが重要と考える。私学助成は、制度の意義や必要性、効果を整理する観点も必要であると認識しており、影響を慎重に見極めながら検討する。(教育長)

令和8年度 塩尻市議会

議会報告会

市民に開かれた親しみのある議会活動を推進するため、
議会報告会を開催します。

日ごろの議会活動の報告と私たちのまちについての意見交換を行います。

日　時	会　場
11月7日（土） 午後2時～3時30分まで ※ 開場：午後1時30分～	A 会場：えんぱーく 4階 会議室401 B 会場：えんてらす 1階 101・102会議室

- 事前の申し込みは不要です。
- 地区に関わらずご参加いただけます。
- 手話通訳が必要な方は、事前にお問い合わせ下さい。



◆報告内容

9月定例会から

令和7年度決算からみた将来の財政見通し

～ どうなる・どうしたい？ 塩尻の未来 ～

◆意見交換

グループごとにテーマを決めて意見交換を行います

【例】子育て・教育　医療・介護・福祉　地域共生
地域経済・産業・観光　まちづくり
インフラ・防災　伝統・文化・生涯学習　等

主催：塩尻市議会

お問い合わせ：塩尻市議会事務局　TEL 0263-52-0706

政治家が所有する財産を無償で貸し付けることは禁止されています。



定例会予定

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
11/15	16	17	18 議会運営 委員会	19	20	21
22	23	24	25	26 開会	27	28
29	30	12/1	2	3	4	5
6	7 代表・一般 質問	8 代表・一般 質問	9 代表・一般 質問	10 代表・一般 質問	11 総務産業 常任委員会	12
13	14 社会文教 常任委員会	15 予算決算 常任委員会	16 予算決算 常任委員会	17	18 閉会	19

※会議の日程は変更になる場合があります。

本会議の様子を生中継しています！

テレビ松本ケーブルテレビジョンの「塩尻市行政チャンネル（J706）」で市議会本会議の様子を生中継しています（本会議開催の一週間後に録画放送も実施）。塩尻市議会YouTubeチャンネルでもライブ中継のほか過去の動画をご覧いただけます。



議会あれこれ

■市民の声を「聴く」ことは、市政の大切な出発点です。しかし、聴くだけで終わらせず、その声をどう市政に生かしていくのかが問われています。暮らしの中の小さな声にも耳を傾け、課題を見つけ、議会で届ける。その積み重ねを大切にしていきたいと思います。

■猛スピードで進化する人工知能（ＡＩ）。教育分野では「先生より使いこなして見える生徒らの脳がどう働いているか分からない」と。ＡＩが先に走る時代だからこそ、人間の思考が問われる。議員が市民の声を咀嚼し判断する力を磨き、ＡＩより優秀になるには対策が必要か。

議員の横顔

“子どもの頃、頑張ったこと”



赤羽 誠治［議長］
新政会

小学校で初めてのトランペット鼓笛隊のトランペット奏者になりファンファーレの練習を毎日頑張ったこと。



篠原 敏宏［副議長］
市民派連合

友人の家で飼ってたリスの餌のクルミ拾いアルバイト。１升50円を貯めてトランシーバーを買いました。



百瀬 友彦
政進会

弓道に励み、高校で全国大会、大学で日本一。競技で培った粘り強さを胸に、議員活動に取り組みます。



小松 勝子
公明党

小学校の担任の先生は体育大好き私は苦手。マラソンや泥んこサッカーもう嫌って言いながら必死でした。



小口 直実
日本共産党

小５から剣道を始め、小６の時には、団体戦のメンバーとなり、県大会優勝。全国大会に出場しました。



小野 芳幸
政進会

中学時代は野球部で汗を流し、校内マラソンや郡陸上大会でも好成績を目指し努力を重ねました。



石井 勉
政進会

料理。両親が仕事で不在の時には簡単な夕食を作っていました。今でもキッチンに立つ日があります。



上條 元康
市民派連合

バドミントンを頑張りました。諦めずに努力を続け、その経験から、継続する事の大切さを学びました。



山﨑 油美子
ひなたの会

高校時代、歌とダンスの習い事に夢中で頑張り夢を追う仲間と、振りを覚えるのに必死で汗を流してました。



樋口 千代子
政進会

伊那の田舎生まれです。田植えの時期に友達の家を泊まり歩き、田植えをしたことが頑張った思い出です。



青木 博文
市政同志会

子供のころ、近所の友達と遊んだ布製のボールの球技に熱中し、練習し上達した。野球への始まりです。



平間 正治
清風クラブ

頑張ったというより、楽しくて毎日野球。休日には面倒を見てくれた、今は亡き近所のおじさんに感謝。



小澤 彰一
日本共産党

子どものころは、田植えも稲刈りも労働力として当てにされた。やれば仕事はいつか終わることを学んだ。



中野 重則
清風クラブ

小学校低学年の頃、飼っていた2頭のヤギのエサをとるため切れない鎌と大きな籠を背負って毎日頑張った。



青柳 充茂
政進会

古い楽器ばかりの統合中学吹奏楽部長。仲間を集めコンクールに初出場で入賞！新楽器購入予算を獲得へ。



牧野 直樹
新政会

小学校低学年の時は、毎日暗くなるまでメンコ・釘刺しを仲間とチャンピオン目指して頑張りました。



古畑 秀夫
市民派連合

夏はカブト虫と魚とり、冬はそり遊び、メンコやビー玉も夢中でやったが、勉強はあまり頑張らなかった。



中村 努
公明党

中学に野球部がなく、友だち3人で毎週日曜日、硬式球で投攻守を交代し高校野球を目指した。

市民の声

「塩尻駅前を夜まで賑わう魅力的な街に」

広丘高出　　百瀬　幸一 さん



塩尻駅前で夜から朝まで営業するダイニングバーを経営しています。当店には地元の方だけでなく、市外から訪れる方も多くいらっしゃいます。夜の塩尻の玄関口として、駅前周辺の街灯をより明るくし、誰もが安心して歩ける環境づくりをお願いします。

また、夜遅くまで楽しめる安全で魅力的な街になれば、若者も集まり地域が活性化すると感じています。市や議会には、地元飲食店と連携したイベントの企画や夜間の交通アクセス改善など、駅前の活気を取り戻すまちづくり政策を期待しています。

■発行 塩尻市議会　■編集 塩尻市議会基本条例推進委員会広報部会　塩尻市議会の詳しい情報はホームページをご覧ください！
■各ページの下部の記載項目は「公職選挙法」によって厳しく制限されているルールです。
■399-0786 長野県塩尻市大門七番町3番3号 TEL 0263-52-0706（直通）ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ https://www.city.shiojiri.lg.jp/site/gikai/